

共立女子大学家政学学部 児童学科履修モデル

◎必修科目 ○選択科目

科目 区分	授業科目名	単位数	配当 年次	【履修モデルA】 幼稚園教諭・保育士に関する科目を中 心に 履修するモデル	【履修モデルB】 幼稚園・小学校教諭に関する科目を中 心に 履修するモデル	修得 単 位 数
				保育・教育領域に関する専門的知識、保育現場で生じる課題やニーズに対する適切な対応を身に付け、子どもの発達に応じた保育の構成や環境・教材・教具の工夫、さらに個に応じた支援・指導ができる人材	保育領域・教科に関する専門的知識、保育現場・学校現場で生じる課題やニーズに対する適切な対応を身に付け、子どもの発達に応じた保育・授業の構成や環境・教材・教具の工夫、さらに個に応じた支援・指導ができる人材	
教養教育科目（抜粋）	力と自 コ 努 律	基礎ゼミナール	1	1前	◎	◎
		ライフプランと自己実現	2	1後	◎	◎
		課題解決ワークショップ	1	1後	◎	◎
	創造と キャリア ア コ ア	情報基礎	2	1	○	○
		情報処理	2	1	◎	◎
		情報の分析と活用A	2	1	○	○
		情報の分析と活用B	2	1	○	○
		英語コミュニケーションⅠ (Basic)	1	1		
		英語コミュニケーションⅠ (Intermediate)	1	1		
		英語コミュニケーションⅠ (High-Intermediate)	1	1	◎	◎
		英語コミュニケーションⅠ (Advanced)	1	1		
		英語コミュニケーションⅡ (Basic)	1	1		
		英語コミュニケーションⅡ (Intermediate)	1	1	◎	◎
		英語コミュニケーションⅡ (High-Intermediate)	1	1		
		英語コミュニケーションⅡ (Advanced)	1	1		
		英語コミュニケーションⅢ (Basic)	1	2		
		英語コミュニケーションⅢ (Intermediate)	1	2		
		英語コミュニケーションⅢ (High-Intermediate)	1	2		
		英語コミュニケーションⅢ (Advanced)	1	2		
		英語コミュニケーションⅣ (Basic)	1	2		
		英語コミュニケーションⅣ (Intermediate)	1	2		
		英語コミュニケーションⅣ (High-Intermediate)	1	2		
		英語コミュニケーションⅣ (Advanced)	1	2		
		英語コミュニケーションⅤ (High-Intermediate)	1	3		
		英語コミュニケーションⅤ (Advanced)	1	3		
		英語コミュニケーションⅥ (High-Intermediate)	1	3		
		英語コミュニケーションⅥ (Advanced)	1	3		
		TOEICⅠ (Basic)	2	1		
		TOEICⅠ (Intermediate)	2	1		
		TOEICⅠ (High-Intermediate)	2	1		
		TOEICⅠ (Advanced)	2	1		
		TOEICⅡ (Basic)	2	1		
		TOEICⅡ (Intermediate)	2	1		
		TOEICⅡ (High-Intermediate)	2	1		
		TOEICⅡ (Advanced)	2	1		
		TOEICⅢ (High-Intermediate)	2	2		
		TOEICⅢ (Advanced)	2	2		
		フランス語Ⅰ (入門)	2	1	○	○
		中国語Ⅰ (入門)	2	1	○	○
		ドイツ語Ⅰ (入門)	2	1	○	○
		健康スポーツA	1	1	◎	◎
		健康スポーツ演習	1	1	◎	◎
		心理を学ぶ	2	1	○	○
		法律を学ぶ(日本国憲法)	2	1	◎	◎
		政治を学ぶ	2	1	○	○
		国際関係を学ぶ	2	1	○	○
		社会を学ぶ	2	1	○	○
		女性の生き方と社会	2	1	○	○
	シリー ア プ タ コ ー	現代社会の諸課題(環境・科学)	2	2	○	○
		現代社会の諸課題(文化・芸術)	2	2	○	○
		現代社会の諸課題(生活・地域)	2	2	○	○
		現代社会の諸課題(メディア・表現)	2	2	○	○
家 政 学 部 共 通 科 目		家政学原論A	2	1	○	○
		家政学原論B	2	1	○	○
		家庭経営学Ⅰ	2	1	○	○
		家庭経営学Ⅱ	2	1	○	○
		消費者経済学	2	1	○	○
		生活関連法規	2	3・4	○	○
		家族関係学	2	1	○	○
		人間形成の心理学	2	3	○	○
		児童文化論	2	3	○	○
		人間学	2	1	○	○
		高齢者論	2	1	○	○
		被服学概論	2	1	○	○
		食物学概論	2	2	○	○
		住居学概論	2	1	○	○

科目 区分	授業科目名	単位数	配当 年次	【履修モデルA】 幼稚園教諭・保育士に関する科目を中心 に履修するモデル	修得 単 位 数	【履修モデルB】 幼稚園・小学校教諭に関する科目を中心 に履修するモデル	修得 単 位 数
				保育・教育領域に関する専門的知識、保育現場で生じる課題やニーズに対する適切な対応を身に付け、子どもの発達に応じた保育の構成や環境・教材・教具の工夫、さらに個に応じた支援・指導ができる人材		保育領域・教科に関する専門的知識、保育現場・学校現場で生じる課題やニーズに対する適切な対応を身に付け、子どもの発達に応じた保育・授業の構成や環境・教材・教具の工夫、さらに個に応じた支援・指導ができる人材	
	考古学	2	3・4	○		○	
	環境学概論	2	2	○		○	
	統計学	2	1	○		○	
	家庭電気・機械	2	3	○		○	
	児童学基礎演習	2	1	◎		◎	
	発達心理学	2	1	◎		◎	
	教育心理学	2	1	◎		◎	
	教育原理	2	1	◎		◎	
	保育原理	2	1	◎		◎	
	子どもと健康	2	1	◎		◎	
	子どもと人間関係	2	1	◎		◎	
	子どもと環境	2	1	◎		◎	
	子どもと言葉	2	1	◎		◎	
	音楽基礎	2	1	◎		◎	
	造形基礎	2	1	◎		◎	
	体育基礎A	1	1	◎		◎	
	体育基礎B	1	1	◎		◎	
	子ども家庭支援の心理学	2	2	◎		◎	
	子ども理解の方法	2	2	◎		◎	
	教育方法論	2	2	◎		◎	
	保育カリキュラム論	2	2	◎		◎	
	乳児保育Ⅰ	2	2	◎			
	乳児保育Ⅱ	1	2	◎			
	保育内容総論	1	2	◎		◎	
	保育内容(人間関係)	1	2	◎		◎	
	保育内容(環境)	1	2	◎		◎	
	保育内容(健康)	1	2	◎		◎	
	保育内容(言葉)	1	2	◎		◎	
	保育内容(表現)	1	2	◎		◎	
	子どもの保健	2	2	◎			
	子どもの食と栄養	2	2	◎			
	造形表現	1	2	◎		◎	
	身体表現	1	2	◎		◎	
	教育とICT活用	1	2			◎	
	現代社会福祉論	2	2	◎			
	子ども家庭福祉	2	2	◎			
	社会的養護Ⅰ	2	2	◎			
	幼稚園教育実習Ⅰ(事前事後指導)	1	2	◎		◎	
	幼稚園教育実習Ⅰ	2	2	◎		◎	
	保育実習Ⅰ(保育所)事前事後指導	1	2	◎			
	保育実習Ⅰ(保育所)	2	2	◎			
	国語科教育	2	2			◎	
	社会科教育	2	2			◎	
	算数科教育	2	2			◎	
	理科教育	2	2			◎	
	生活科教育	2	2			◎	
	家庭科教育	2	2			◎	
	児童英語	2	2			◎	
	教育制度論	2	3	◎		◎	
	教育相談の理論と方法	2	3	◎		◎	
	特別支援教育・保育概論	2	3	◎		◎	
	子育て支援	1	3	◎			
	子どもの健康と安全	1	3	◎			
	子ども家庭支援論	2	3	◎			
	音楽表現	2	3	◎		◎	
	子どもと児童文化	1	3	◎			
	社会的養護Ⅱ	1	3	◎			
	保育実習Ⅰ(施設)事前事後指導	1	3	◎			
	保育実習Ⅰ(施設)	2	3	◎			
	教育課程論	2	3			◎	
	生徒・進路指導の理論と方法	2	3			◎	
	保育者論	2	3	◎		◎	
	教職論	2	3			◎	
	保育・子育て支援実践演習(基礎)	2	3	○		○	
	保育・子育て支援実践演習(発展)	2	3	○		○	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	3			◎	
	初等教科教育法(国語)	2	3			◎	
	初等教科教育法(社会)	2	3			◎	
	初等教科教育法(算数)	2	3			◎	

科目 区分	授業科目名	単位数	配当 年次	【履修モデルA】 幼稚園教諭・保育士に関する科目を中 心に 履修するモデル	修 得 単 位 数	【履修モデルB】 幼稚園・小学校教諭に関する科目を中 心に 履修するモデル	修 得 単 位 数
				保育・教育領域に関する専門的知識、保 育現場で生じる課題やニーズに対する適 切な対応を身に付け、子どもの発達に応 じた保育の構成や環境・教材・教具の工 夫、さらに個に応じた支援・指導ができる 人材		保育領域・教科に関する専門的知識、保 育現場・学校現場で生じる課題やニーズ に対する適切な対応を身に付け、子ども の発達に応じた保育・授業の構成や環 境・教材・教具の工夫、さらに個に応じた 支援・指導ができる人材	
				幼稚園、保育所、認定こども園、児童発 達支援センター、乳児院・児童養護施設 など幼児教育・保育分野における保育者 (実践者)、または、児童の教育、文化、 生活などにかかわる一般職、総合職など において、身に付けた知識・技能を活か し、活躍を目指す。		幼稚園、小学校など、幼児教育・小学校 教育分野における教諭、または、児童の 教育、文化、生活などにかかわる一般 職、総合職などにおいて、身に付けた知 識・技能を活かし、活躍を目指す。	
専 門 発 展 科 目	初等教科教育法(理科)	2	3		16	◎	38
	初等教科教育法(生活)	2	3			◎	
	初等教科教育法(体育)	2	3			◎	
	初等教科教育法(外国語)	2	3			◎	
	道徳の指導法	2	3			◎	
	初等教科教育法(音楽)	2	3・4			◎	
	初等教科教育法(図画工作)	2	3・4			◎	
	初等教科教育法(家庭)	2	3・4			◎	
	幼稚園教育実習Ⅱ(事前事後指導)	1	3	◎		◎	
	幼稚園教育実習Ⅱ	2	3	◎		◎	
	保育実習Ⅱ(事前事後指導)	1	4	○			
	保育実習Ⅱ(保育所)	2	4	○			
	保育実習Ⅲ(事前事後指導)	1	4	○			
	保育実習Ⅲ(施設)	2	4	○			
	小学校教育実習(事前事後指導)	1	3			◎	
	小学校教育実習	4	4			◎	
	保育・教職実践演習(初等)	2	4	◎		◎	
	課題ゼミナール	2	3	◎	6	◎	6
	卒業研究	4	4	◎		◎	
修得単位数	1年次 単位数				40		40
	2年次 単位数				42		40
	3年次 単位数				30		36
	4年次 単位数				12		16
	合計単位数				124		132